

教育研修計画書

(記入見本)

認定臨床微生物検査技師制度
 研修施設認定委員会委員長 殿

認定臨床微生物検査技師制度指定カリキュラムに従って以下の教育研修内容で実施いたします。

教育研修期間	2005年1月1日から2009年12月31日
教育研修内容	
1、臨床微生物学総論 20時間	感染症に関する基礎的教育、検査材料の採取および取り扱い 塗抹・染色・鏡検技術の取得
2、検査室マネジメント 8時間	精度管理手法、医療廃棄物の取り扱い、業務感染、 リスクマネジメント
3、病院感染防止対策 24時間	感染防止マニュアルの考え方と作製 病院感染防止対策のための微生物検査 病院感染対策活動への参加、病院感染サーベイランス 環境整備・消毒法・滅菌法
4、検査室診断技術の習得 68時間	起因菌の考え方 検査材料の前処理法および迅速検査法 塗抹鏡検による検査診断技術、細菌の分類と同定手順 用手法および自動化検査法による同定検査技術 免疫学的、分子生物学（遺伝子学）的診断技術 抗酸菌鏡検・分離培養検査、抗酸菌迅速検査法
5、抗菌薬感受性検査 44時間	抗菌薬の知識、薬剤耐性機序、抗菌薬選択、抗菌薬療法、 抗菌薬感受性検査法、耐性菌の理解と検出法、 抗酸菌感受性検査、精度管理
6、真菌・ウイルス検査 24時間	起因微生物に関する知識の習得、標本作製法、真菌鏡検法、 真菌分離培養同定検査法、検査室診断法 ウイルス分類、ウイルス検査法、感染経路、抗ウイルス薬
7、寄生虫・原虫検査 12時間	寄生虫・原虫感染症の基礎的理解、寄生部位、 検体の取り扱い、標本作成技術、鏡検技術、免疫学的検査法
総計 200 時間（概算）	研修時間は研修配分を示すための指標として示した。

平成 20 年 7 月 15 日

施設長名

印

認定臨床微生物検査技師名

印